

別表第2

専門科目 機械工学科

(令和2・3年度入学生に適用/令和3年度現在第1・2学年に在学する者に適用)

授 業 科 目	単位数	学 年 別 配 当					備 考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学 A	2				*②		
応用数学 B	2				*②		
応用物理 I	2			2			
応用物理 II	2				*②		
情報処理基礎	2	2					
金属材料学 I	1		1				
金属材料学 II	1			1			
工業力学	1		1				
材料力学 I	2			2			
材料力学 II	2				#②		
熱力学	2				#②		
水力学 I	2				#②		
水力学 II	1				1		
機械工作法	2				#②		
機械設計法	2				#②		
機構学	2			2			
制御工学 I	2				#②		
制御工学 II	1				1		
工学基礎 I	1	1					
工学基礎 II	●	1	1				
工学基礎 III	●	1	1				
社会と技術	2				#2		
社会と工学	2				#2		
社会と産業	2					#2	
機械工学基礎	●	2	2				
機械工作実習 I	●	3	3				
機械工作実習 II	●	3		3			
機械設計製図 I	●	3	3				
機械設計製図 II	●	2		2			
機械設計製図 III	●	2			②		
機械設計製図 IV	●	2				②	
機械工学実験 I	●	1		①			
機械工学実験 II	●	2			②		
機械工学実験 III	●	2				②	
工業英語 I	2				#②		
工業英語 II	1					1	
技術表現法	2					#2	
卒業研究	●	10					⑩

授 業 科 目	単位数	学 年 別 配 当					備 考
		1年	2年	3年	4年	5年	
プログラム演習 I	1		1				
プログラム演習 II	1			1			
電気工学	2		2				
金属材料学 III	1			1			
電子工学	1			1			
応用熱工学	1				#1		必ず履修しなければならない
数値解析	1				#1		
振動工学	2					#2	
弾塑性力学	1					#1	
先端機械材料	1					#1	
伝熱工学	2					#2	
オペレーションズリサーチ	1					#1	
油空圧工学	1					#1	
生産システム	1					#1	
計測工学	1					#1	
システム制御工学基礎	1					#1	
メカトロニクス	1					#1	
現代物理学	1					1	
機械工学演習	2				#2		留学生と編入生のみ
学外実習 I	1				1		
学外実習 II	2				2		2単位以内で自由に選択して履修できる
学外実習 III	1					1	
学外実習 IV	2					2	
海外技術研修	1	1	1	1	1	1	1～5年で1単位まで修得できる
必修科目単位数合計	77	7	8	13	30	19	
選択科目単位数合計	21	0	3	3	2	13	
開講単位数合計	98	7	11	16	32	32	
一般科目単位数合計	80	26	22	18	6	8	
合 計	178	33	33	34	38	40	学外実習、海外技術研修、留学生・編入生対象科目を除く

(注1) ●印の科目は該当学年において修得しなければならない。

(注2) 「丸付き数字」の科目は主要科目である。

(注3) 単位数の前に*印が付いた科目は1単位あたり30時間、#印が付いた科目は1単位あたり15時間の対面授業時間とする学修単位科目であり、自学自習を含め45時間の学修をもって1単位とする。

専門科目 機械工学科

(平成30・31年度入学生に適用/令和3年度現在第3・4学年に在学する者に適用)

授 業 科 目	単位数	学 年 別 配 当					備 考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学 A	2				*②		
応用数学 B	2				*②		
応用物理 I	2			2			
応用物理 II	2				*②		
情報処理基礎	2	2					
金属材料学 I	1		1				
金属材料学 II	1			1			
工業力学	1		1				
材料力学 I	2			2			
材料力学 II	2				#②		
熱力学	2				#②		
水力学 I	2				#②		
水力学 II	1				1		
機械工作法	2				#②		
機械設計法	2				#②		
機構学	2			2			
制御工学 I	2				#②		
制御工学 II	1				1		
工学基礎 I	1	1					
工学基礎 II	●	2	2				
社会と技術	2				#2		
社会と工学	2				#2		
社会と産業	2					#2	
機械工学基礎	●	2	2				
機械工作実習 I	●	3	3				
機械工作実習 II	●	3		3			
機械設計製図 I	●	3	3				
機械設計製図 II	●	2		2			
機械設計製図 III	●	2			②		
機械設計製図 IV	●	2				②	
機械工学実験 I	●	1		①			
機械工学実験 II	●	2			②		
機械工学実験 III	●	2				②	
工業英語 I	2				#②		
工業英語 II	1					1	
技術表現法	2					#2	
卒業研究	●	10				⑩	

授 業 科 目	単位数	学 年 別 配 当					備 考
		1年	2年	3年	4年	5年	
プログラム演習 I	1		1				
プログラム演習 II	1			1			
電気工学	2		2				
金属材料学 III	1			1			
電子工学	1			1			
応用熱工学	1				#1		必ず履修しなければならない
数値解析	1				#1		
振動工学	2					#2	
弾塑性力学	1					#1	
先端機械材料	1					#1	
伝熱工学	2					#2	
オペレーションズリサーチ	1					#1	
油空圧工学	1					#1	
生産システム	1					#1	6科目以上履修しなければならない
計測工学	1					#1	
システム制御工学基礎	1					#1	
メカトロニクス	1					#1	
現代物理学	1					1	
機械工学演習	2				#2		留学生と編入生のみ
学外実習 I	1				1		
学外実習 II	2				2		2単位以内で自由に選択して履修できる
学外実習 III	1					1	
学外実習 IV	2					2	
海外技術研修	1	1	1	1	1	1	1～5年で1単位まで修得できる
必修科目単位数合計	77	7	8	13	30	19	
選択科目単位数合計	21	0	3	3	2	13	
開講単位数合計	98	7	11	16	32	32	
一般科目単位数合計	80	26	22	18	6	8	
合 計	178	33	33	34	38	40	学外実習、海外技術研修、留学生・編入生対象科目を除く

(注1) ●印の科目は該当学年において修得しなければならない。

(注2) 「丸付き数字」の科目は主要科目である。

(注3) 単位数の前に*印が付いた科目は1単位あたり30時間、#印が付いた科目は1単位あたり15時間の対面授業時間とする学修単位科目であり、自学自習を含め45時間の学修をもって1単位とする。

(注4) 上記の教育課程表以外に5年次で開講される「How to Become a Global Engineer」について所定の単位を修得することができる。

専門科目 機械工学科

(平成29年度入学生に適用/令和3年度現在第5学年に在学する者に適用)

(15)

授業科目	単位数	学年別配当					備考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学 A	2				*②		
応用数学 B	2				*②		
応用物理 I	2			2			
応用物理 II	2				*②		
情報処理基礎	2	2					
金属材料学 I	1		1				
金属材料学 II	1			1			
工業力学	1		1				
材料力学 I	2			2			
材料力学 II	2				*②		
熱力学	2				#②		
水力学 I	2				#②		
水力学 II	1				1		
機械工作法	2				#②		
機械設計法	2				#②		
機構学	2			2			
制御工学 I	2				#②		
制御工学 II	1				1		
工学基礎 I	1	1					
工学基礎 II	●	2	2				
エネルギー変換基礎 I	1			1			学際科目・環境・エネルギー分野を選択した者
エネルギー変換基礎 II	1			1			
環境と新エネルギー	1				1		
材料科学基礎 I	1			1			学際科目・新機能材料分野を選択した者
材料科学基礎 II	1			1			
有機材料化学基礎	1				1		
基礎生理学	1			1			学際科目・医療・福祉分野を選択した者
医用工学基礎 I	1			1			
医用工学基礎 II	1				1		
社会と工学	1				1		
機械工学基礎	●	2	2				
機械工作実習 I	●	3		3			
機械工作実習 II	●	3			3		
機械設計製図 I	●	3		3			
機械設計製図 II	●	2			2		
機械設計製図 III	●	2				②	
機械設計製図 IV	●	2					②
機械工学実験 I	●	2				②	
機械工学実験 II	●	3					③
工学設計	2				#2		
工業英語 I	2				#②		
工業英語 II	1					1	
技術表現法	2					#2	
卒業研究	●	8					⑧

授業科目	単位数	学年別配当					備考
		1年	2年	3年	4年	5年	
プログラム演習 I	1		1				
プログラム演習 II	1			1			
電気工学	2		2				
金属材料学 III	1			1			
電子工学	1			1			
応用熱工学	1				#1		必ず履修しなければならない
数値解析	1				#1		
振動工学	2					#2	
弾塑性力学	1					#1	
先端機械材料	1					#1	
伝熱工学	2					#2	
オペレーションズリサーチ	1					#1	
油空圧工学	1					#1	
生産システム	1					#1	6科目以上履修しなければならない
計測工学	1					#1	
システム制御工学基礎	1					#1	
メカトロニクス	1					#1	
現代物理学	1					1	
エネルギー応用 I	1					1	学際科目・環境・エネルギー分野を選択した場合必ず履修しなければならない。
エネルギー応用 II	1					1	
電気電子材料工学	1					1	学際科目・新機能材料分野を選択した場合必ず履修しなければならない。
機能材料	1					1	
医療計測学	1					1	学際科目・医療・福祉分野を選択した場合必ず履修しなければならない。
医用機器学	1					1	
機械工学演習	2				#2		留学生と編入生のみ
学外実習 I	1				1		
学外実習 II	2				2		2単位以内で自由に選択して履修できる
学外実習 III	1					1	
学外実習 IV	2					2	
海外技術研修	1	1	1	1	1	1	1～5年で1単位まで修得できる
必修科目単位数合計	75	7	8	14	30	16	
選択科目単位数合計	23	0	3	3	2	15	
開講単位数合計	98	7	11	17	32	31	
一般科目単位数合計	81	26	23	18	6	8	学外実習、海外技術研修、留学生・編入生対象科目を除く
合計	179	33	34	35	38	39	

- (注1) ●印の科目は該当学年において修得しなければならない。
- (注2) 「丸付き数字」の科目は主要科目である。
- (注3) 単位数の前に*印が付いた科目は1単位あたり30時間、#印が付いた科目は1単位あたり15時間の対面授業時間とする学修単位科目であり、自学自習を含め45時間の学修をもって1単位とする。
- (注4) 上記の教育課程表以外に5年次で開講される「How to Become a Global Engineer」について所定の単位を修得することができる。
- (注5) 学際科目については選択している分野以外の他分野科目を履修することはできない。